

第1回定例会（2月27日から3月27日）における議案等の委員会での審査結果と本会議での審議結果

件名	審査結果	審議結果	件名	審査結果	審議結果
市長提出議案			第26号議案	平成20年度国立市介護保険特別会計予算案	予・○ 可決
第1号議案	専決処分事項の報告及び承認について	— 承認	第27号議案	平成20年度国立市後期高齢者医療特別会計予算案	予・○ 可決
第2号議案	国立市学校教育構想審議会案	総・× 否決	第28号議案	国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	— 同意
第3号議案	国立市後期高齢者医療に関する条例案	福・○ 可決	第29号議案	平成19年度国立市一般会計補正予算（第6号）案	— 可決
第4号議案	国立市組織条例の一部を改正する条例案	総・○ 可決	第30号議案	市長等の給料の特例に関する条例案	— 可決
第5号議案	国立市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出議案		
第6号議案	国立市国民健康保険出資資金貸付基金条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第1号議案	多摩地域の「裁判所支部の本庁化」及び「裁判所八王子支部の存置」を求める意見書案	— 可決
第7号議案	国立市国民健康保険高齢療養費資金貸付基金条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第2号議案	「少人数学級」の実施を求める意見書案	— 否決
第8号議案	国立市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第3号議案	米兵による暴行事件に対する意見書案	— 可決
第9号議案	国立市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第4号議案	米兵による暴行事件に対する抗議決議案	— 可決
第10号議案	国立市老人入院見舞金支給に関する条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第5号議案	環境への放射能放出規制と食品の放射能分析を求める意見書案	— 可決
第11号議案	国立市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第6号議案	道路特定財源を一般財源化し、環境税の創設を求める意見書案	— 撤回
第12号議案	国立市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	福・○ 可決	議員提出第7号議案	後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書案	— 議決不要
第13号議案	国立市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	福・修○ 修正可決	議員提出第8号議案	公共工事における公契約法の制定を求める意見書案	— 可決
第14号議案	国立市自転車安全利用促進条例の一部を改正する条例案	建・○ 可決	議員提出第9号議案	離婚後の親子の面接交渉の法制化と支援を求める意見書案	— 可決
第15号議案	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について	— 可決	請願・陳情		
第16号議案	平成19年度国立市一般会計補正予算（第5号）案	各・○ 可決	陳情第1号	国立市城山・山土地面整理を見直し谷保の里山の原風景を守ろうを求める陳情	建・△ 趣旨採択
第17号議案	平成19年度国立市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）案	各・○ 可決	陳情第2号	公共工事における公契約法制定を求める陳情	総・× 採択
第18号議案	平成19年度国立市下水道事業特別会計補正予算（第3号）案	建・○ 可決	陳情第3号	離婚後の親子の面接交渉の法制化を求める陳情	総・× 採択
第19号議案	平成19年度国立市受託水道事業特別会計補正予算（第2号）案	建・○ 可決	陳情第4号	市に委託された下水道事業の透明性を高めることに関する陳情	建・○ 採択
第20号議案	平成19年度国立市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	福・○ 可決	陳情第5号	くにたちの緑の維持・保全及び回復に関する陳情	建・○ 採択
第21号議案	平成20年度国立市一般会計予算案	予・○ 可決	陳情第6号	環境への放射能放出規制と食品の放射能分析を求める意見書提出に関する陳情	建・○ 採択
第22号議案	平成20年度国立市国民健康保険特別会計予算案	予・○ 可決	陳情第7号	後期高齢者医療制度を中止・撤回するよう政府に意見書の提出を求める陳情	福・○ 不採択
第23号議案	平成20年度国立市受託水道事業特別会計予算案	予・○ 可決			
第24号議案	平成20年度国立市老人保健医療特別会計予算案	予・○ 可決			
第25号議案	平成20年度国立市老人保健医療特別会計予算案	予・○ 可決			

総…総務文教委員会 建…建設環境委員会 福…福祉保険委員会 各…各常任委員会 予…予算特別委員会 ○…可決、採択 ×…否決、不採択 △…趣旨採択 継…継続審査 —…付託なし

国立駅周辺のまちづくりについて

自由民主党新国会 松嶋 寿延 議員

問 市内の生活困窮者のための民間運営の宿泊所に対し、市は指導監督権限を持っていないのか。

答 都の宿泊所設置運営指針の改善を求めると同時に、市独自の指導要綱設置も検討したい。

問 駅周辺基本計画案中間のまとめの市民説明会での市民の反応が悪かった原因は何と思うか。

答 実現性について明快な答えが出来なかった点が原因と思う。

問 関口市長は3・4・10号線をどうしたいのか。

答 駅前公共空間が人々が集う空間になるかどうかを見極め、道路を築造する理由が必要と思う。

問 複式簿記、発生主義会計に基づく新たな公会計制度に対する国立市の取組み状況は。

答 2年後のシステム更新時に導入したい。

新年度予算のあり方と都市基盤整備等について

自由民主党新国会 石塚 陽一 議員

問 20年度予算は財政調整基金の取り崩しと臨財債の発行に依存しているがその理由はいかに。

答 行政評価の年間サイクルの確立が未了であり、後年度負担を減らし財調の取り崩しと臨時財政対策債が21年度までなのでこれを発行し活用した。

問 三市地震車買いかえ共同事業からの撤退理由。

答 経費負担と他の災害施設の体験を考慮し撤退。

問 都市計画道路3・4・10号線の早期着工提示と西一条線の整備計画との整合性はいかに。

答 都計道の延伸部分については局所改良部分の整備後で、西一条もこの時期で一方通行化も検討。

問 学校教育構想の策定には教育委員会と学校長、保護者等で慎重な意見交換が必要ではないか。

答 教育基本法と関連三法が改正施行されるので。

一般質問

(要旨) 発言順

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求め、また疑問を質することを言います。

ジェネリック医薬品の普及を

日本共産党 長内 敏之 議員

問 国立市の財政の長期的な見通しはどうか。

答 人口の減少、少子高齢化、担税能力の低下、扶助費の増加など、今後とも厳しい。

問 人事評価制度について考え方は。

答 行政は市民・弱者の視点を持ってやっていく。

問 給食センターの今後の計画として、夏休みに学童保育所に給食を出したらどうか。

答 内部で研究する。難しいが検討したい。

問 軽度知的しょうがいしゃの施策は。

答 今後、地域関係機関と協力していく。

問 市役所の食堂で国立産の野菜等を利用しては。

答 調整をしていく。

問 ジェネリック医薬品普及は。

答 市報に掲載する。

市長が思う国立らしいコンセプトとは

明国会 大和 祥郎 議員

問 これからの国立駅周辺まちづくりについて、J R、プリンスホテル等との折衝状況は。

答 J Rとしても、国立市は立川市や国分寺市等とは異なり特有のものがあり、今後の基本計画の内容等によってはどの方向に進むかわからないが出来る限り協力していく。プリンスも同様の考え。

問 市長が思う国立らしいコンセプトとは。

答 [市長] 沢山の意見を聞くことによりアイデアが出てくる。それが国立のメリットであり、J Rのメリットにもなる。

問 放課後子ども教室推進事業について、安全性確保面からの責任所在と管理体制は。

答 安全管理員を体育館と校庭各2名及び職員が嘱託員1名を配置、最終責任は教育委員会が負う。

評価の高い“体験水田”はどうしても残したい

生活者ネット 小川 宏美 議員

問 城山・山土地面整理事業がいよいよ本格化し、体験水田の今後が危ぶまれている。関連各課①農業委員会②教育委員会③子育て支援課④まちづくり推進課⑤市長に考えを伺う。

答 ①稲作に携わった子どもの作文から事業の意義を感じている。②5年生対象で、生きる力を育む大切な学習。親子による「われら稲作人」事業も、古民家・田んぼ・歴史公園・城山・はけ・用水一体としての保存を希望。③体験水田としての活用は非常に好評を得ている。④自然環境と調和した緑豊かな市街地整備に取組んでいく。⑤子どもにも水田の経験が大切。残していきたい。

問 「道路及び水路の整備基金」を活用しては。

答 [市長] 水田継続に向け総合的に考えていく。

学童保育所の時間延長、7月からのゴミ分別

日本共産党 吉村 三奈 議員

問 学童保育所の入所状況と施設の充実のため国へ補助金の増額を求め、整備計画をもつべきでは。

答 7学童全体で574名。要望は出している。

問 学童保育所の保育時間を延長できないか。

答 26市中5市で19時まで実施。延長は困難。

問 保護者の要望の実態把握が必要ではないか。

答 ニーズ調査は考たい。

問 廃プラスチック分別収集の収集日と方法は。

答 不燃ごみと同日に別の袋で出してもらう。

問 資源ごみの日に統一すべきでは。

答 収集経費が増える。研究すべき課題。

問 不要入れ歯を回収して世界の子どもたちを支援する「入れ歯回収ボックス」を設置しては。

答 高齢者の多く訪れる場所に設置する。

安心安全のまちづくり

新しい風・社会民主党 藤田 貴裕 議員

問 ボイ捨て防止の取組みについて。

答 マナーキャンペーンや喫煙スポットの設置をした。条例化については整理しきれていない。

問 西一条線と側道の交通について。

答 西一条線は現行幅で一方通行化を検討。側道は生活道路だ。安全確保のため、信号の設置や通行等の規制を交通管理者と協議したい。

問 社保の被扶養者の健診は市内で受けられるか。

答 保険者が地区医師会に委託すれば可能だ。

問 後期高齢者医療制度の軽減策は。

答 低所得者には均等割額が所得割に応じ7割、5割、2割軽減され、2年間は所得割額の軽減もある。

問 人材バンクの創設は必要だと思うが。

答 平成21年度に予算要望を上げていきたい。

関口市長は財政認識でダブルスタンダード発言

公明党 小口 俊明 議員

問 市長の言う身の丈財政とはどのようなものか。

答 将来にわたって財政破綻させない持続可能な財政運営である。経営指針では、身の丈財政の目標として、赤字地方債を借りずに収支均衡を図ることとしたが、赤字地方債を借りることとした。

問 市長の今の答弁はダブルスタンダードである。経営指針に合わない予算組みと認めるのか。

答 市民サービスを下さない為の予算である。

問 住宅基本計画を再構築すべきではないか。

答 平成21年度に見直したい。

問 清化園跡地内への公会堂新設及びコミュニティ施設建設に関しては、どのようなになるのか。

答 無償使用貸借契約により市が借り受ける。

他、南プラザでの期日前投票日の増を質問。